

**資料② 夕張市地方人口ビジョン及び  
地方版総合戦略の骨子案について**

# 1. 人口ビジョンの骨子案について


---

## (1) 目指すべき将来の方向

### 人口減少を少しでも緩やかにするために

#### ○転出抑制・定住促進による**社会減抑制**

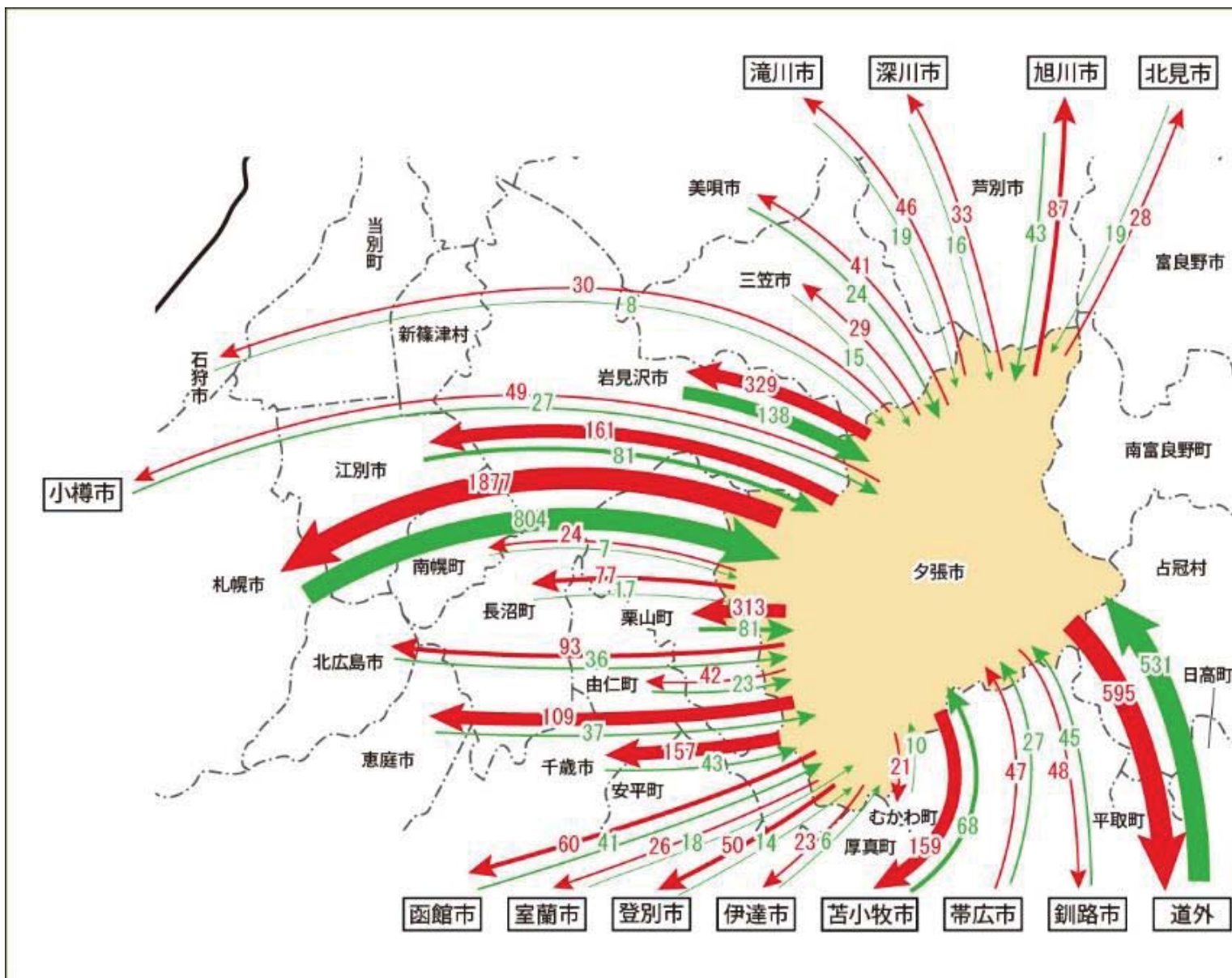
- ・市民アンケートでは10代～20代よりも30代～40代の方が夕張での居留意向割合は高い。
- ・市外から通勤して夕張で働く就業者は800人以上で、夕張で働く就業者数全体の約17%。
- ・市外通勤者アンケートから、夕張に「あまり住みたいと思わない・住みたくない」割合が多いが、若年層ほど「居住条件がそろえば、夕張に住んでもよい」割合が高い。
- ・夕張高校に進学する生徒が減少し、卒業生の多くが市外に進学または就職。
- ・中高生アンケート結果からも、就業後は「市外に住んで働きたい」割合が最も高い。「夕張市に住んでいたい」または「夕張市に住んでいたい、希望する職業では難しい」が、高校生が38%、中学生が45%と約4割。



**若年世代にも住みやすい価格帯の住宅など、生活環境を整備し定住を促進するとともに、魅力的な教育の場や雇用の場を確保することで、転出を抑え社会減を抑制する。**

# (1) 目指すべき将来の方向

(参考：平成18年～平成26年における転出入状況)




## (1) 目指すべき将来の方向

### 人口減少を少しでも緩やかにするために

#### ○ 結婚・出産・子育てへの障壁解消による**自然減抑制**

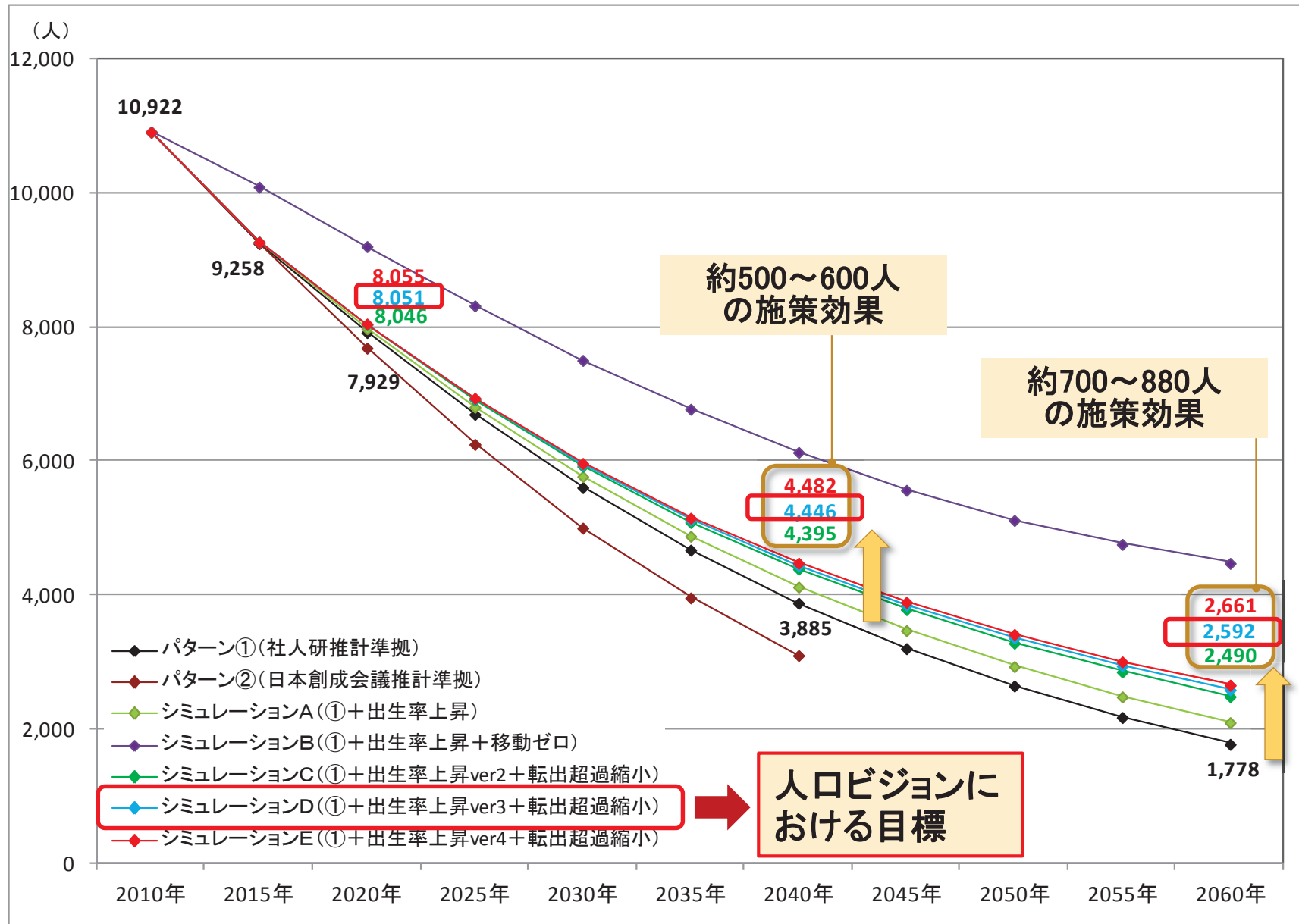
- ・平成27年現在、夕張市民全体のうち65歳以上が占める割合は48%  
⇒ 全道で最も高い数値であり、総人口の自然減傾向は避け得ない。
- ・一方、夕張の合計特殊出生率は北海道全体より高い。  
(夕張1.32、全道1.28、全国1.43)
- ・アンケート結果では理想の子ども人数平均2.59人だが、実態として現在いる子ども人数平均は1.58人と約1.01人の差がある。  
⇒ 「希望出生率」を算出すると、1.68人と低くなってしまう。  
(算出方法は「夕張市将来人口 シミュレーションまとめ」を参照。)
- ・現在の子ども人数が理想の子ども人数より少ないのは、産科小児科の医療環境の不便さや子育て・教育費などの負担、仕事との両立がネックとなっている。



**子育て支援策の充実だけでなく、仕事・医療等の施策展開により、子どもを産み、育てる環境を改善することで、合計特殊出生率を2040年に1.93とすることをめざし、自然減を抑制する。**

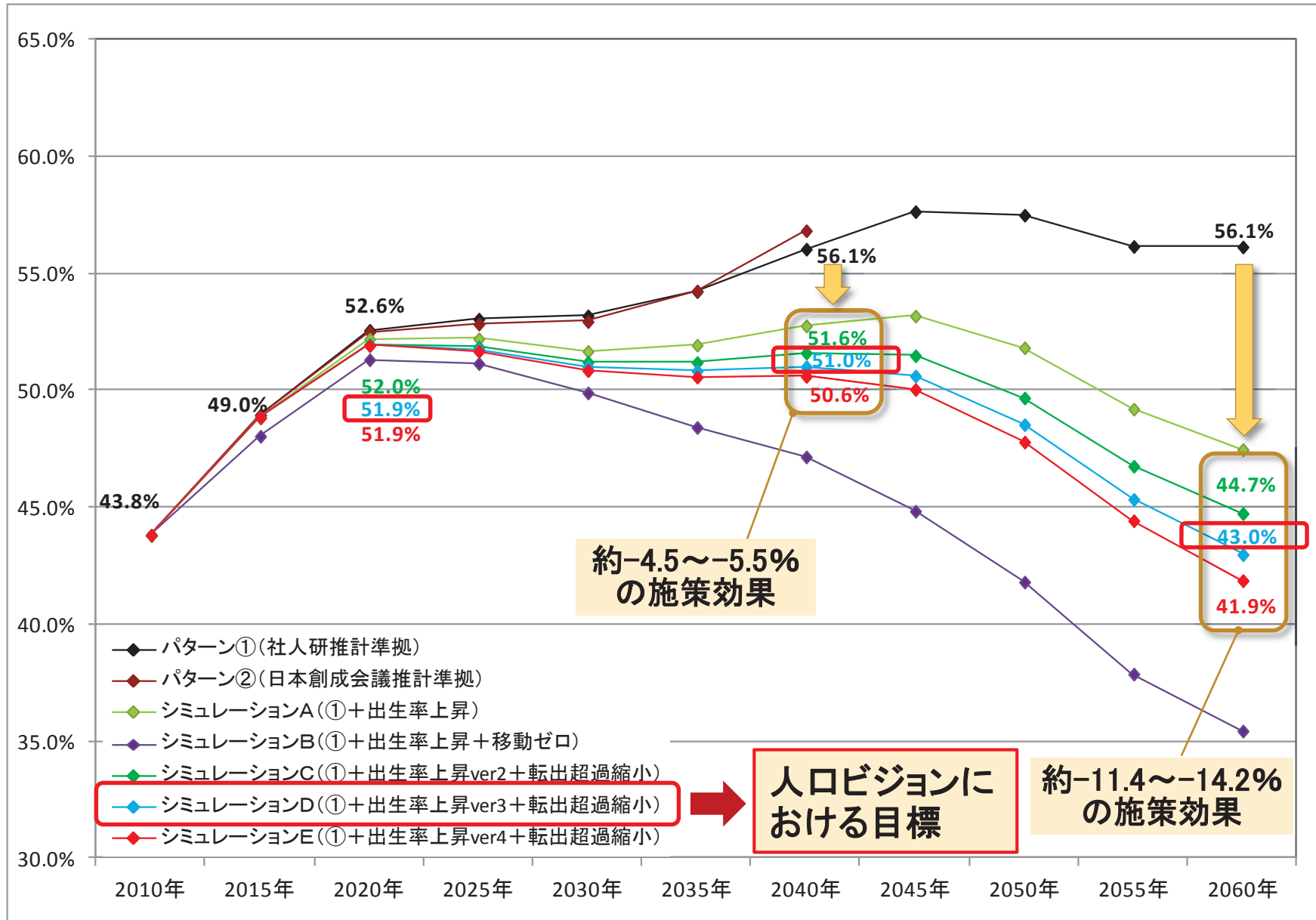
## (2) 人口の将来展望

### ① 総人口シミュレーション



## (2) 人口の将来展望

### ② 高齢化率シミュレーション

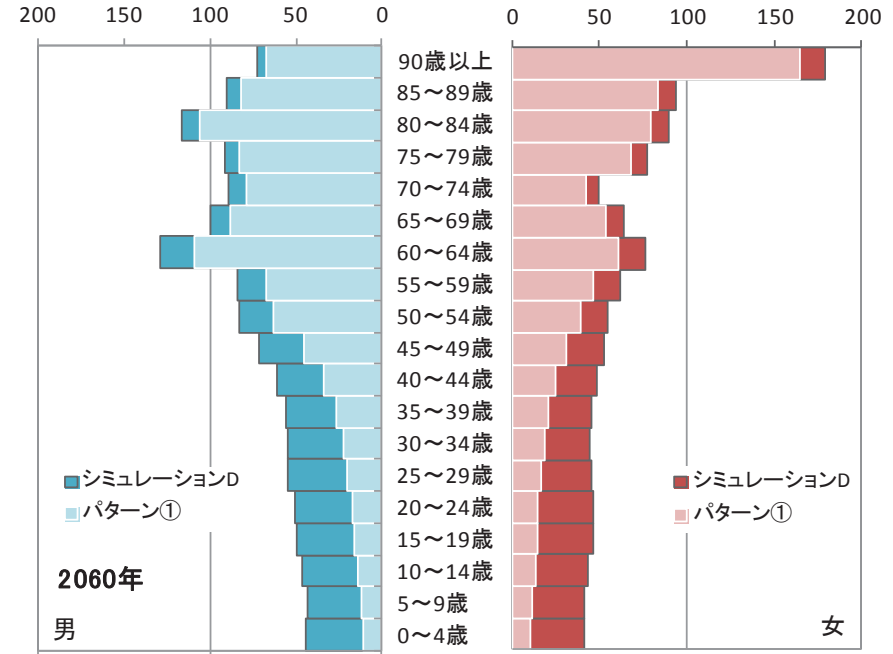
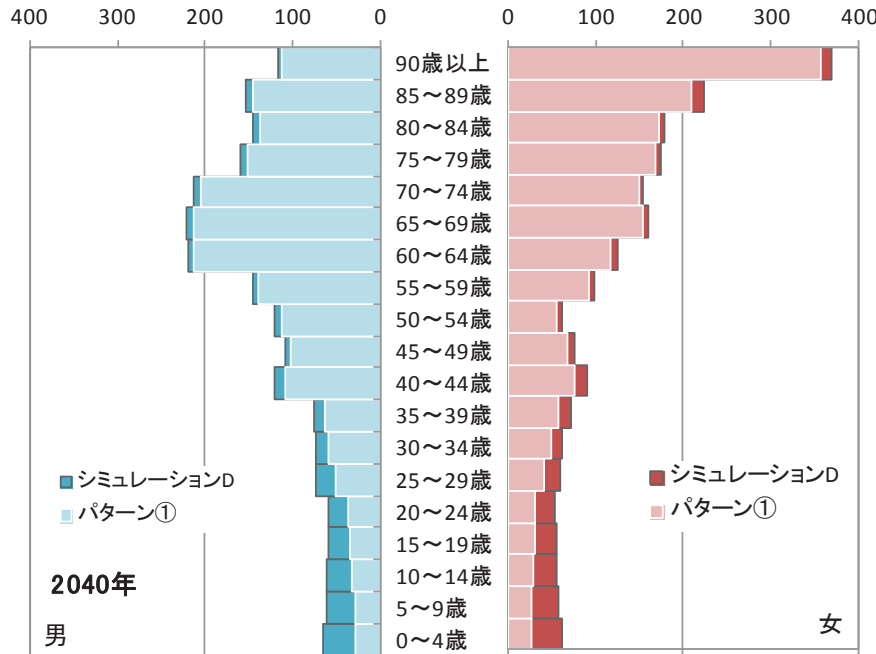


## (2) 人口の将来展望

### ③ 人口ピラミッド

#### (パターン① (社人研推計準拠) とシミュレーションDの比較)

(人口ビジョン(案))



2040年	パターン①		シミュレーションD	
	男	女	男	女
65歳以上	967人	1,211人	1,006人	1,262人
15~64歳	914人	620人	1,055人	759人
14歳未満	89人	84人	187人	177人
合計	1,970人	1,915人	2,249人	2,197人

2060年	パターン①		シミュレーションD	
	男	女	男	女
65歳以上	506人	493人	561人	553人
15~64歳	420人	288人	695人	523人
14歳未満	37人	35人	134人	126人
合計	963人	815人	1,389人	1,203人



## (2) 将来の人口展望

### ④ まとめ

- ・現状のままでは、夕張市の人口は社人研ベースで平成52年(2040年)に3,885人、平成72年(2060年)には1,778人まで落ち込む。
- ・総合戦略の施策実現により、平成52年(2040年)時点で500~600人、平成72年(2060年)時点で700~800人の自然減・社会減を抑制する。
- ・施策効果の影響が特に大きいのは、次代を担う若い世代。  
⇒ 若年層の割合が増えれば、高齢化率は徐々に低下していく。  
出生率が徐々に上昇すれば、いずれは人口の減少傾向も均衡する。

目標値を以下のとおり設定したい。

**平成52年(2040年)…合計特殊出生率:1.93、総人口:4,500人**

**平成72年(2060年)…総人口:2,600人**

※ 平成52年(2040年)~平成72年(2060年)の間における合計特殊出生率は、1.93で推移するものとして想定。

## 2. 総合戦略の骨子案について

---

※ 「資料④ 夕張市地方版総合戦略アウトフレーム」  
をご覧ください。